

キリンビバレッジ 2017年11月販売概況レポート

1. キリンビバレッジ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	96%

- ・清涼飲料市場全体は単月前年比±0%となった。
- ・当社は単月前年比 - 4%で着地。
- ・生茶ブランドは、「生茶デカフェ」が単月前年比+101%※と好調も、ブランド全体で - 4%。CVS チャンネルでは好調に推移したが、主に量販チャンネルでの売上げ減が影響。
※「カフェインゼロ生茶」対比
- ・午後の紅茶ブランドは、11月1日「紅茶の日」でプロモーション等を展開し、基盤4アイテムは堅調に推移。
- ・ファイアブランドは、売上構成比の高い自販機チャンネルで伸び悩み、単月前年比 - 8%。
- ・健康・スポーツ飲料は、「まもるチカラのサプリ」のリニューアルが寄与し、単月前年比+51%と大きく伸長。
特に冬場の飲用促進を図りたい「プラズマ乳酸菌」の認知拡大も好調要因の一つ。

以上